

日本女子大学教職教育開発センター

ワークショップ

難しくなる保護者対応トラブルを エコロジカル・マップづくりで 出口を見つけよう



教師でなくても苛立つことが多い社会、時として保護者のトゲトゲしいもの言いに、落ち込んだり、腹が立つこともあるでしょう。でも、それは保護者の立場になってみると、むしろその要求は当然のこのように感じるかもしれません。エコロジカル・マップ（問題状況を見立てながら、解決の方向性を皆で話し合う）、ロールプレイ（ある保護者対応の場面を切り取って役割を演じてみる）を通して、教師の側が反省しなければいけないところ、譲ってはいけないところについて学びましょう。

保護者対応トラブルに遭遇した時に、教職員それぞれは本当にたくさんの情報を持っていますが、それらは共有されておらず、共通認識にも至っていないことで、対応が後手に回ります。同時に、渦中の担任教師が疲労困憊していくことも珍しくありません。ここでは対応が難しくなるケースの事案を、①具体的に図（エコロジカル・マップ）に描きながら、②トラブルの全体構造を把握し、③誰が何をすると事態の打開へとつながるかをみんなと一緒に考えて考えることで、トラブル解決や縮小化の自信をつけてもらうワークショップを、小グループで行います。

- 【 講師 】 小野田 正利（大阪大学名誉教授）
- 【 日時 】 2023年11月25日（土）13:30～17:00（受付13:00～）
- 【 会場 】 日本女子大学 目白キャンパス 百二十年館 B1F
「JWU ラーニング・コモンズかえで」
- 【 対象 】 現職教員、本学教職希望学生
- 【 定員 】 40人程度
- 【お申込み】 左記QRコードを読み取るか、
下記URLにアクセスして
お申し込みフォームを入力し
送信してください。



<https://forms.office.com/r/bUPR1nuhHP>

※キャンセルされる場合はお早めに必ず下記までご連絡ください。

（問合せ先）日本女子大学教職教育開発センター

TEL：03-5981-3777

FAX：03-5981-3778

E-mail：kyoshoku@fc.jwu.ac.jp

<https://www5.jwu.ac.jp/laboratory/kyoshoku>

